



AMG上尾中央総合病院
麻酔科専門研修プログラム

専攻医募集案内

上尾中央総合病院



プログラムの特色

医師の成長は個人差が大きいものです。しかし、4年間という時間を持っていれば専門医取得という目標に到達できると考えています。日々の臨床の中で指導医同士が連携を取り、専攻医の成長を評価しながら研修を進めます。専門医取得の要件は満たされますが、どのようなことをいつまでに、特定の領域を何件行ったら終了という進め方ではなく、実力が着くまで専攻医のペースに合わせて進めます。

研修を行っていて不足していると感じる部分が発生した場合、いくつかの大学医学部附属病院の環境を活用することが可能です。連携のメリットを生かし、当院で得られない力をつけて頂きたいと思います。

専攻医という立場ですが当院の勤務体系に沿った勤務を行って頂きます。このとき、働きやすさは大切な要素です。国のルールに余裕を持って準拠した院内ルールに沿って勤務をして頂きます。

到達目標

1. 麻酔科専門医として麻酔管理を行うために十分な知識・手技を身につける
2. 麻酔科専門医として患者の気持ちに十分配慮できる心を身につける
3. 麻酔科専門医として新しい知見に関心を持つ探求心を身につける





麻酔科医の道を選ぶ皆さんへ

患者の人生において手術を受けることは大きなできごとです。予定した手術治療を完遂することが大きな目的であると同時に、安全に手術を終えることも同様に重要なこととなります。麻酔科医は手術中・手術後の鎮痛に配慮しながら循環・呼吸といった生体の基本的な機能を調節して安全な術中管理に努める必要があります。麻酔科医として成長するためには多くの麻酔管理を担当する必要があり、そのためには外科系診療科の診療が質の面でも量の面でも充実している必要があります。

当院は地域に密着した医療を展開する一方で高度な医療も併せて行っており、麻酔科専門医プログラムに所属する専攻医にとりましては幅広い経験を積むことが可能です。また、適切な外科治療を進める上では本当の意味でのチーム医療を構築することが大切であり、麻酔科医はその要となる必要があります。当院での研修は関係性の良いチーム医療に入ることになるので、その中で日々を過ごすことは麻酔科医として大きな成長につながります。

当院の麻酔科研修プログラムの中で4年間を過ごすことで研修終了後は実力のある麻酔科専門医として活躍できるものと考えております。

上尾中央総合病院 院長

徳永 英吉

病院の特徴

当院は1964年12月に11床の上尾市立病院を前身として設立し、これまで地域住民の信頼と支持を得て発展してきました。現在では733床の急性期医療を中心とした総合病院となり、また2015年12月には地域医療支援病院の指定を受け、上尾市のみならず埼玉県県央保健医療圏の基幹病院として重要な役割を果たしています。

また、首都圏を中心に28病院を有する上尾中央医科グループの中核として、積極的に医療の質の向上に取り組むと共に、患者本位の医療サービスを提供することを心がけ、日本医療機能評価、プライバシーマーク、卒後臨床研修評価機構（JCEP）などの第三者評価を積極的に受審しています。

さらに、高度最新医療機器の導入も積極的に行っており、2013年にはダ・ヴィンチサージカルシステムの導入、2014年にはハイブリッド手術室を新設し、また2015年3月にはTAVIを導入するなど最先端の医療にも取り組んでいます。

最後に、当院は基幹型臨床研修指定病院であり、2015年には看護師の特定行為に関わる研修についての指定研修機関(特定行為13区分)の認可、2016年には臨床修練等指定病院の指定を得ています。また毎年、指導医のための教育ワークショップや緩和ケア研修会を主催しており、教育病院としても積極的に取り組んでいるとともに、2017年には中村記念講堂を新設し教育および研究環境の充実を図っています。

麻酔科からのメッセージ

プログラム統括責任者からのメッセージ

専門医を取得するまでの時間は麻酔科医の人生にとって重要な期間の一つであることは間違いありません。当科の麻酔管理件数、所属麻酔科医の資質・麻酔に対する思いが専攻医の教育に良好な環境を与えることができます。また、プログラム期間をどのような環境で過ごすかによって麻酔科医に蓄積される潜在能力は多様化します。麻酔科研修は麻酔管理という患者対応の部分に加え、施設ごとに擁している外科系診療科の手術内容に影響を受けるためです。当院はこの視点からも一般的に必要な麻酔管理を適切に行うレベルに到達することが可能です。

当院は1年間の麻酔科管理件数が5,000件以上あり、局所麻酔下手術を除いて全ての麻酔管理を担当しています。専攻医は麻酔科専門医と共に麻酔管理を担当しますが、十分な麻酔管理が経験可能な環境となっております。手術室数は全体で14室ありますが、11室を使用して麻酔科管理を行っています。専攻医として成長するためにまず必要なのは十分な麻酔管理経験数です。朝から夕方まで麻酔管理を行うことでしか得られないものがあり、この期間で身につけた実力が将来の多方面で活躍するためのバックボーンとなります。また、同じ経験を積むための期間は施設ごとに異なり、より短期間でより多くの麻酔管理を行うことが成長の助けとなりますが、当科での研修におきましてはこの視点からも充実した研修が行えるものと思います。

麻酔管理件数と合わせて大切なことは専攻医に寄り添い同じ時間を歩む指導医の存在です。当科の指導医は麻酔管理に関して高い意識を持っていますから、麻酔管理を通して時間を共有することで麻酔科医としてどうあるべきか、どう生きるべきかが自然と身につけられることとなります。また、指導医が歩んできた麻酔科医としての道のりはバラエティに富んでいますから、麻酔管理、患者対応に関して毎日同じような標準化された内容といったことはありません。多彩な麻酔管理に触れることは専攻医の成長を助け、将来の幅を広げる大切な要素となります。

麻酔科専攻医として毎日研修を行うにあたり薬物、物品、モニター機器などの麻酔準備から麻酔管理に至るまで自らが積極的に動く必要がありますから手術室環境は快適であるべきと考えています。当院手術室は薬剤師が常時勤務しており薬物準備に関してストレスはなく、また安全な管理を行っています。臨床工学技士は心臓血管外科など特定の診療科の手術に携わるだけではなく、麻酔科も含めてサポートが必要な場面でスピード感のある対応を行ってくれます。こういった周辺領域のサポートは専攻医が行いたい麻酔管理をストレスなく進める上で想像以上に大切な要素です。

麻酔科医は患者に対する麻酔管理に加えて外科系診療科とのチーム医療を行う上で大切な役割を有しています。名実ともにチーム医療を行うにはお互いに尊重し合う文化が必要です。それは専攻医が築くものではなく、私たちのチーム医療に専攻医が入って頂き、経験を積む過程で自らがチーム医療の要となって頂きたいと考えています。当院で構築されている麻酔科一外科系診療科関係の中で麻酔科医はもちろんですが、外科医も麻酔科専攻医の成長をサポートします。

麻酔科学会が考えている麻酔科専攻医教育は質が高く、国民のために力を尽くせる人材を育てることにあります。それぞれの施設ごとに特色があり、得られるものが異なりますが、当院の研修は「麻酔科専門医として生きる」という視点からも「患者が麻酔を受ける」という視点からも不足の無い麻酔科医に成長できます。

麻酔科研修プログラム統括責任者

平田 一雄

標準的週間スケジュール例 連携施設のご紹介

週間予定・毎日のスケジュール

毎朝8:35のカンファレンスから1日がスタートし、9:00～17:30が定時手術枠の目安となります。
午前・午後と指導医と共に麻酔管理を行い、翌日の担当患者の評価やICも行います。

1週間のスケジュールの例としては表の通りとなり、月曜日から土曜日午前中のうち半日及び日曜日が休みとなります。
また、当直体制ではなく、オンコール待機や手術枠外の麻酔管理対応を4～5回/月、指導医と共に担当します。
ただし、スケジュール調整に関しては専攻医の要望に沿いながら良好な研修環境を整えています。

	月	火	水	木	金	土	日
午前	手術室	手術室	手術室	手術室	手術室	手術室	(休み)
午後	手術室	手術室 待機	手術室	(休み)	手術室	(休み)	(休み)

連携施設のご紹介



1 帝京大学医学部附属病院

所在地：東京都板橋区加賀2-11-1
病床数：1082



2 日本大学医学部附属板橋病院

所在地：東京都板橋区大谷口上町30-1
病床数：1037



3 日本大学病院

所在地：東京都千代田区神田駿河台1-6
病床数：320

基幹施設と連携施設マップ



基幹施設概要

名称：医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院

所在地：埼玉県上尾市柏座1-10-10

院長：徳永 英吉

設備：ハイブリット手術室

手術支援ロボット ダヴィンチ(X:1台、Xi:1台)、
CT(マルチスライス256列1台、64列2台)、
血管造影装置(バイプレーン:2台)、
MRI(3.0T:2台、1.5T:1台)、RI:2台、
各種レントゲン、X線TV:6台、
骨密度測定装置:2台、腎尿結石破碎装置、
リニアック:1台、他

基幹施設の診療科目

内科/循環器内科/消化器内科/脳神経内科/糖尿病内科/膠原病内科/
腎臓内科/血液内科/呼吸器内科/呼吸器腫瘍内科/肝臓内科/アレルギー疾患内科/感染症内科/腫瘍内科/緩和ケア内科/心療内科/小児科/
産婦人科/外科/整形外科/脳神経外科/心臓血管外科/消化器外科/
肝臓外科/乳腺外科/呼吸器外科/気管食道外科/肛門外科/内視鏡外科/
小児外科/泌尿器科/女性泌尿器科/耳鼻いんこう科/頭頸部外科/眼科/
形成外科/美容外科/皮膚科/麻酔科/救急科/放射線診断科/放射線治療科/病理診断科/臨床検査科/リハビリテーション科/歯科口腔外科/総合診療科(院内標榜)/臨床遺伝科(院内標榜)

アクセスマップ

上尾駅からのご案内

-----> 上尾駅より徒歩3分

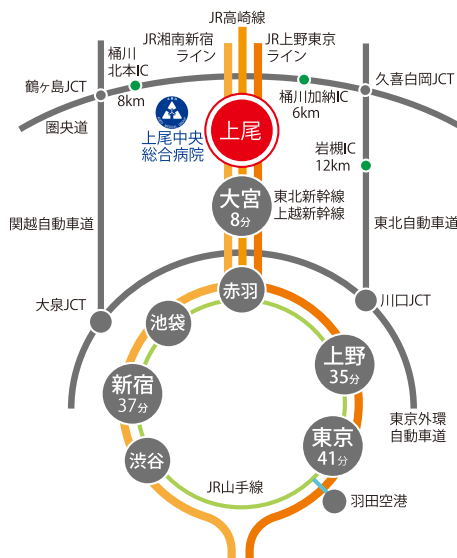
- 【電車でお越しの方】 JR高崎線 上尾駅西口より徒歩3分
- 【市内循環バスでお越しの方】 “ぐるっとくん”「上尾中央総合病院」停留所下車
- 【お車で越しの方】 駐車場あり

※駐車場(有料)の台数には限りがございますので、できる限り公共交通機関でご来院頂きますようお願い致します。



交通のご案内

- 大宮から JR高崎線：約8分
- 上野から JR高崎線：約35分
- 新宿から JR湘南新宿ライン：約37分
- 東京から JR上野東京ライン：約41分



医療法人社団 愛友会

上尾中央総合病院

〒362-8588 埼玉県上尾市柏座1-10-10
TEL.048-773-1111(代表) FAX.048-773-7122

URL <https://www.ach.or.jp>

担当：人事課秘書係(臨床研修担当)

Mail: ishi_jinji@ach.or.jp

2022年4月～

